



第5回下北ジオパーク学習・活動発表会で取り組み成果を発表しました

令和3年12月4日(土)プラザホテルむつを会場に「第5回下北ジオパーク学習・活動発表会」が開催され、当日は、下北地域の学校による地域学習の成果報告や地域団体による活動成果報告のほか、各校の児童生徒が作成したポスターや壁新聞など成果物の展示が行われました。



学習・活動成果発表では当校の他に、むつ市立大湊小学校、むつ市立大畑小学校、むつ市立大平小学校、むつ市立川内中学校、青森県立大間高等学校、青森県立大湊高等学校、むつ市下北自然の家の8団体から、それぞれ特色のある取り組み内容が発表されました。

**第5回 下北ジオパーク
学習・活動発表会**

日時
令和3年12月4日(土)
13:30~16:00(開場 13:10~)

場所
プラザホテルむつ(住所:下北町2-46)

主催:下北ジオパーク推進協議会
協賛:NP法人日本ジオパークネットワーク

『下北ジオパーク応援プロジェクト(ちぢり浜編)』

青森県立むつ高等技術専門校を中心とする「ものづくりでまちづくり実行委員会」では、下北ジオパーク活動を後押しするため、木造建築科で実施している職業訓練の知識・技能を活用し、地域住民等と協力・連携しながらフィールドワークやワークショップを開催して、ちぢり浜ジオサイトの拠点施設である「むつ市下北自然の家」の散策コースのリノベーションに取り組みました。



令和3年度下北ジオパーク学習プログラム補助金事業

**『下北ジオパーク応援Project』
(ちぢり浜編)**

青森県立むつ高等技術専門校
(ものづくりでまちづくり実行委員会)

現状と課題

下北ジオパーク 18のジオサイト

ちぢり浜は、美しい景観と多様な自然環境、産業観光可能な豊かな環境にポト、ホーホ(自然の恵み)など様々な自然資源が豊富にある。しかし、自然資源の減少など様々な課題が存在している。

ちぢり浜ジオサイトの魅力を伝えるための拠点施設を整備し、観光客の誘致を図る。

むつ市下北自然の家で実施するフィールドワークやワークショップを開催し、ちぢり浜ジオサイトの魅力を伝える。

ちぢり浜ジオサイトの魅力を伝えるためのフィールドワークを行いながら、グループワークを開催し、ジオサイトで活動している団体と協力・連携して整備したモノを活用して事業を展開する。(下北ジオパークガイドの会、むつ市下北自然の家)

活動の概要

★到達目標
ジオパークの地域資源を活用し、地域の方々と連携・協力しながら「ものづくり」で持続可能な地域活動として、ちぢり浜ジオサイトを周知・活性化していく

★どのように事業を進めていくか
地域の方、自治体等と相互理解しながら進めていくことが重要
『ものづくりでまちづくり実行委員会』を設立(地域との協働)

★活動内容

区分	開催日	場所	内容
実行委員会	6月10日(木)	むつ高等技術専門校	実行委員会設立
フィールドワーク	6月10日(木)	ちぢり浜ジオサイト	ちぢり浜ジオサイトの視察
実行委員会	6月10日(木)	むつ高等技術専門校	実行委員会のグループワーク
ワークショップ	6月10日(木)	むつ高等技術専門校	ちぢり浜ジオパークのグループワーク
ワークショップ	6月10日(木)	むつ市下北自然の家	ちぢり浜ジオパークに設置するサイン看板
お披露目式	11月10日(日)	むつ市下北自然の家	視察行動の成果、視察行動の報告
お披露目式	11月10日(日)	むつ高等技術専門校	事業報告及び決算報告、訓練生の感謝状

活動状況(フォトムービー)

**下北ジオパーク応援プロジェクト
(ちぢり浜編)**

ものづくりでまちづくり実行委員会
(青森県立むつ高等技術専門校)

感想発表

下北ジオパーク活動を通して学んだこと
青森県立むつ高等技術専門校 木造建築科2年 七島 優慎
(むつ市立大畑中学校卒業)

取り組みの成果

- 下北ジオパークの活動を後押しする取り組みにすることができた。
- ちぢり浜ジオサイトの拠点施設である「むつ市下北自然の家」の散策コースにサイン看板を設置し、新聞等の取材を通して、多くの方に景観の魅力を知ることができた。
- 今回の事業を通して、『ものづくり』で地域の課題に取り組むことができ、自分たちが学んでいる知識と技能の大切さを改めて実感することができた。
- ジオパークの活動を通して多くの方と協力・連携したことで、これまではなかった「新たなつながり」を生み出すことができた。

津軽海峡見渡す展望台

学びながら楽しもう！みんなでつくる下北ジオパーク

当校の学習・活動成果発表では、下北ジオパーク応援プロジェクト(ちぢり浜編)というタイトルで下北ジオパーク活動を後押しするため木造建築科で実施している職業訓練

取り組みを取材していただきました！

ついに！(青森県)木造建築科2年生の七島優慎君が、津軽海峡見渡す展望台の完成を祝う。木造建築科2年生の七島優慎君が、津軽海峡見渡す展望台の完成を祝う。木造建築科2年生の七島優慎君が、津軽海峡見渡す展望台の完成を祝う。

津軽海峡見渡す展望台

むつ高技専訓練生が製作

令和3年11月10日(東奥日報)

の知識や技能、技術を活用して、地域のみなさんと協力・連携しながらフィールドワークやワークショップを開催し、ちぢり浜ジオサイトの拠点施設となっているむつ市下北自然の家の散策コースのリノベーションに取り組んだ内容について、木造建築科2年の七島優慎君(むつ市立大畑中学校卒業)と木造建築科1年の坂本望君(むつ市立田名部中学校卒業)が発表しました。2人とも発表前は緊張しているようでしたが、本番では大勢の来場者に向かって事業内容や取り組みを通して感じたこと、学んだことを自分の言葉でしっかりと伝える素晴らしい発表でした。

今回の事業を通して、ちぢり浜ジオサイトで活動している団体(下北ジオパークガイド、むつ市下北自然の家、津軽海峡マグロ女子会)や地域住民が一体となり持続可能な地域活動を展開することができ、地域住民等との交流を深めるきっかけとなったことから、今後も実行委員会の組織を活用し、地域の課題や問題点を地域住民や地元自治体等と協力・連携しながら解決できるよう、ものづくりで下北ジオパークにあるジオサイトのPRに貢献していきたいと思います。